

太平子どもものの家

太平子どもの家後援会

事務局 札幌北部教会内

札幌市北区太平六条六丁目四一五

電話 〇二(七七七)四四一〇

FAX 〇二(七七五)一一〇〇

「食べて、生きてく」

吉田 亜希

「吉田さんちの子どもたちはよく食べるね」は、「これまで何度も耳にしてきた言葉です。事実、よく食べます。赤ちゃんのころからでした。唯一、食べなかったのは体調が悪いとくらいでした。離乳食には、やわらかく炊いたお米をいつも用意しました。ラップで小さくまるめて、目の前に一列に並べると、端から楽しそうに食べました。テーブルと一緒に囲めるようになったことが嬉しくて、ご飯のたびに何個も何個も並べました。こぼしたご飯も、エプロンについたご飯も、小さな手で上手につまんで、きれいに食べました。初めてしゃべった言葉が「おかわりある？」だった時は、かなり衝撃的でした。

太平子どももので、ジנגスカンに参加すれば、何回もおかわりは当たり前。好きなものばかり食べつつ、デザートは絶対に逃しません。流しソーメンに参加すれば、お腹いっぱい食べて、遊んで、また食べに戻って、遊んで、また食べに戻って…を延々と繰り返します。呆れて終了を告げると「ええーまだお腹空いてるのに」とむくれる始末です。こないだ、回転ずしに行った時は、よほど空腹だったのか、スタートダッシュは鬼気迫るもの

があり、あつという間に増え続ける空の皿に、しばし言葉を失いました。

子ども達が大きくなるにつれ、白米の消費量が洒落にならず、「そうだ！玄米だ！」と思いつきました。まずは5分づきから、と友人に教えてもらい、わくわくしながら食卓に出してみました。それから何回か目のご飯の最中でした。5分づき米を食べながら「お母さん、わたしは白いご飯が食べたいの。」涙を流しながら、消え入るような声で悲しみを訴える長女がいました。叱ったときに泣かれるのは慣れっこでしたが、この涙は心に刺さるものがあり、私はその日、玄米をあきらめました。

最近、わかったことが2つあります。ひとつは「子ども達それぞれが毎日頑張っていること」。以前から薄々と気付いてはいたのですが、3人とも小学生となった今、それははっきりしました。学校で、公園で、登下校中もいろいろあるようで、わかりやすいくらいにしようぼりして帰ってきたり、「今日さ〜」と話し出す日々です。そのほとんどは人間関係なので、わたしにはどうにもできず、とりあえずは優しくしてあげようかな、好きなご飯でも作っ

てあげようかな、という流れになります。作りながら、「大丈夫、大丈夫」と気持ちを込めます。

もうひとつは「私が想像してる以上に」ご飯を楽しむにしていること。大したものを作った記憶がないのですが、朝に起きると「おはよう」より先に「今日の朝ご飯はなにー？」です。朝ごはん中に夜ご飯のメニューを聞かれることも多々あります。まだ朝なのに…と、複雑な気持ちになります。夜ご飯がわくわく楽しみな日は、日中もし何かあっても頑張れるかな、と思いつくエクストご飯率高めです。

結婚当初は「いつか子どもが生まれて、一緒にご飯を食べられたら幸せだろうな」と想像していました。それが叶った今は「あと何年一緒にご飯を食べられるのかな」と想像してしまいます。目玉焼きご飯でもお茶漬だけでも喜んで食べてくれる人たちと一緒に私は幸せです。だから今日も明日もあさっても一緒にご飯を食べようと思います。「すべての命に感謝して、おいしいごはんいただきます」

最後のいちご狩り

6月28日

こあら会親子6組で石狩の横山農園さんへいちご狩りに行きました。こあら会のお出かけ時の車は子どもがクジを引き決定します。車内だと普段話さない方ともゆっくり話せて親交が深まります。これもこあら会の醍醐味なんだなと再確認しました。今年で21年の営業を終えると聞いていたので、いっぱい食べるゾ〜と意気込んで向かいました。



ふと友達を見るといちご柄のピンを髪につけ、いちごを食べこぼしても良いようにいちご色の服を着ていました。みんなの本気度にびっくりしました。

農園につくと、名物ソーセージおじさんが燻製のソーセージを提供してくれます。その味がおいしくて、おいしくて。

ヘタを捨てるカップを手にはいちご狩りスタート!!

いちごはとっても小さいですが、とっても甘くて、大人も子どもも夢中で食べました。小さいサイズが子どもには食べやすく、普段いちごを食べない娘も食べていたのでびっくりしました。娘は、いちご狩りの途中に、「さっきのソーセージが食べたい」と何度も言っていました。



いちごでお腹いっぱいなのに、お弁当を食べて、帰りは農園の新鮮野菜の100円均一で夕食の野菜を購入しました。

横山農園さんは、いちごがおいしいだけではなく、おじさんの人柄、おいしいソーセージ、新鮮野菜が魅力でした。21年間、子どもの家の子供達をいっぱいの笑顔にしてくれた横山農園さんに感謝の気持ちを伝えて帰宅しました。閉園するのはさみしいですが、子ども達の記憶に必ず残っていると思います。(家田淳子)

ひだまり

7月15日

この度、こあら会で、初めて“ちいさなえほんや ひだまり”におじゃましました。静かな住宅街のごく普通の民家へ…と思いきや、足を踏み入れるとぎっしりと詰まった絵本や飾られた原画の数々に圧倒されました！子ども達のことを思って選び抜かれたたくさんの本と、素敵な読み聞かせの時間に、店主の青田さんの熱意が伝わってくるようでした。



もうすぐ3歳になる娘は、絵本が大好きです。最近「めっきらもっきらどおんどん」や「11ぴきのねこ」シリーズがお気に入りです。1人で絵本を開いて見ることも多くなってきました。動きや刺激の多いテレビも、もちろん観ているのですが、やはり本をめくる時の静かな時間、そこから育まれる想像力は、子どもにとって必要で大切なものなんじゃないかと感じています。…また新しい本に出会いに、娘と一緒に“ひだまり”を訪れたいと思っています。(宇部志乃 十和子 (2歳10か月))

子どもの家バザー**9月29日(日)****12:30~14:30**

美味しい食べ物いっぱい!…焼きそば、タコ焼き、綿あめ、お惣菜、スイーツ、etc.

掘り出し物いろいろ…子供服、日用品、雑貨、手作り小物、etc.

秋の休日、どうぞご家族お揃いでおいで下さい♡
お待ちしております。

総会&交流会

5月19日、子どもの家総会が滞りなく終了、その後、個人塾経営の倉橋さんご夫妻から、日頃接している中高生の昨今の姿をお話し頂きました。

一番におっしゃっていたのが、「今の子どもたちは遊び切れていないのではないか?」ということでした。遊ぶ…は確かにあるのでしょうか、遊び切の一思い切り? 全力で! ? それができているならば、勉強や目の前の事に全力で向かえるのかなあ…うんうん…息子たちの姿を思い浮かべつつ、あれこれ考えながら耳を傾けました。他にも、スマホが話題に上がったりと、中高生の子供を持つ母達やその先輩世代の方達との話は尽きません。あつという間に予定時間をオーバーしていました。

こういう、学校などの環境が違ったり世代が異なる参加者同士で話し合える時間、いいですね。色々な考えや意をお聞きすることが出来た、貴重なひとときとなりました。(田中摂子)

OB会 5月

5月のOB会は、「私の好きなこの1曲!」と題して、自分が落ち込んだ時に聴く曲、仕事がかどる歌…等、皆で持ち寄って聴きましょう! という会でした。

初めての企画ということで、どの様な感じなんだろう? 皆さんどの様な1曲を持って来るんだろう? と悩んだ末、私は青春時代に大好きだったアーティストの1曲を持って行きました。

自分を勇気付けてくれた歌詞の歌、映画で聴いて良かった曲…。皆さん素敵で思い入れのある曲を紹介して下さいたり、その1曲から色々話に花が咲いたり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

また「歌の力」って素晴らしいな! と改めて思った1日でした。(福栄 梓)



2019 太平子どもの家 OB会 にじいろのつばさプロジェクト

今年もみなさんどうぞ北海道に来てくださいと呼びかけたところ佐久間香里さんと一誓(いっせい)くん、琉維(るい)くん親子が福島県から来てくれます。

- 7/25 苫小牧にフェリーで到着、札幌へ
- 7/26~28 息子さん2人は北部教会の夏季キャンプに参加(岩見沢泊)
- 7/30 太平子どもの家自主ほっと広場
- 8/1~5 日本キリスト教団北海教区短期保養プログラムに参加(クリスチャンセンター泊)
- 8/6 太平子どもの家自主ほっと広場
- 8/7か8 苫小牧からフェリーで出発

今年も西札幌伝道所(桑園)の2階を、札幌滞在期間の宿泊場所としてお借りできました。

このプロジェクトでは、東日本大震災を忘れず、保養に来てもらうための資金を集めるために、9月に『だるまもり+えりこさん』の楽しい公演を企画しました。ぜひ同封のチラシをご覧くださいチケットをお求めください。子どもも大人も楽しいよ。

太平子どもの家後援会 会計報告

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
繰越金	213,204		
		後援会だより送料	20,664
会費・献金(振込み)	44,000	通信費	1,800
〃・〃(現金)	57,700	印字料	
		事務費	1,519
		印刷費	
		切手代	2,460
		子どもの家援助金	
		子どもの家援助金	
収入計	314904	支出計	26443
		差引余剰金	288461
合計	314904	合計	314904
2019年7月20日現在			

◎2019年4月1日から2019年7月20日迄の間に会費及び献金を入金してくださった方々のお名前を下記の通りご報告いたします。(団体・個人共に敬称略・受付順)

また、重ねて献金下さった方には、重複してお名前を記載させて頂いています。

◆郵便振込み分

千歳第二幼稚園、古堂万里子、元木千代子、蝦名秀治、田野敦子、阿部実代、西八条敬洪、柿崎貴子・しおん、早川真由美、山口由利、石垣金也

◆現金入金分

田中摂子、平山奈緒美、野田充菜、柴田綾、吉田亜希、松田桃子、佐藤光、伊藤愛、朝山友美、佐藤さおり、後藤麗子、大橋珠代、今幸子、坂井肇・静子、佐々木春代、菅原幸雄・美智子、中鉢ミネ子、矢島満子、湯野一平、梅坪朱美、大脇俊子、菊地直子、帰家雄治、久世そらち、杉目裕子、若柳照子、田村英子、大原良子、福栄梓、原田恵、伊丹ノリ子、松平真由美、八木敏子、松本健蔵、湯野静子、渡辺久、田崎奈緒、星野ゆかり

以上、心から感謝を持って報告いたします。

星野ゆかり

○編集後記○

気が付けばもう8月！夏が終わってしまいそうな気がします。皆さんは、夏、満喫されていますか？子どもが大きくなって一緒にどこかに出掛けたい私。何か美味しい物をセットにしないと…！思案中です。例年はまだまだ残暑が厳しい頃ですね。今年はどうでしょうか。熱中症に気を付けて、北海道の短い夏を楽しみましょう。(T)